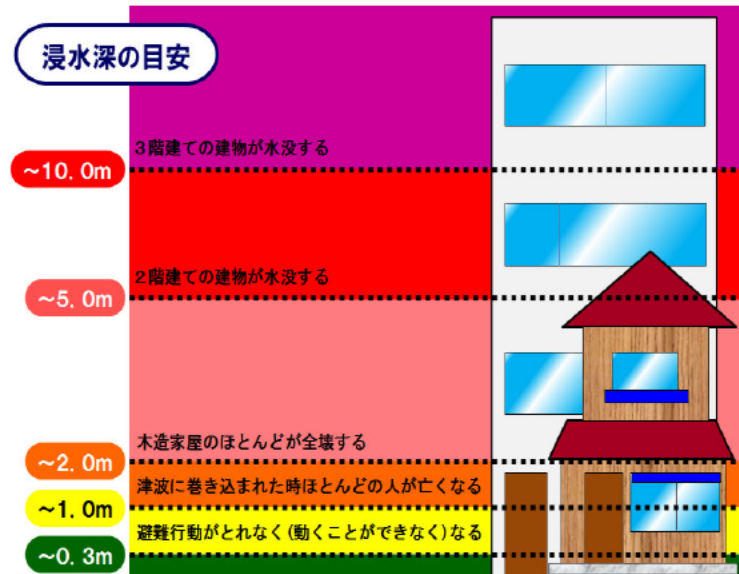
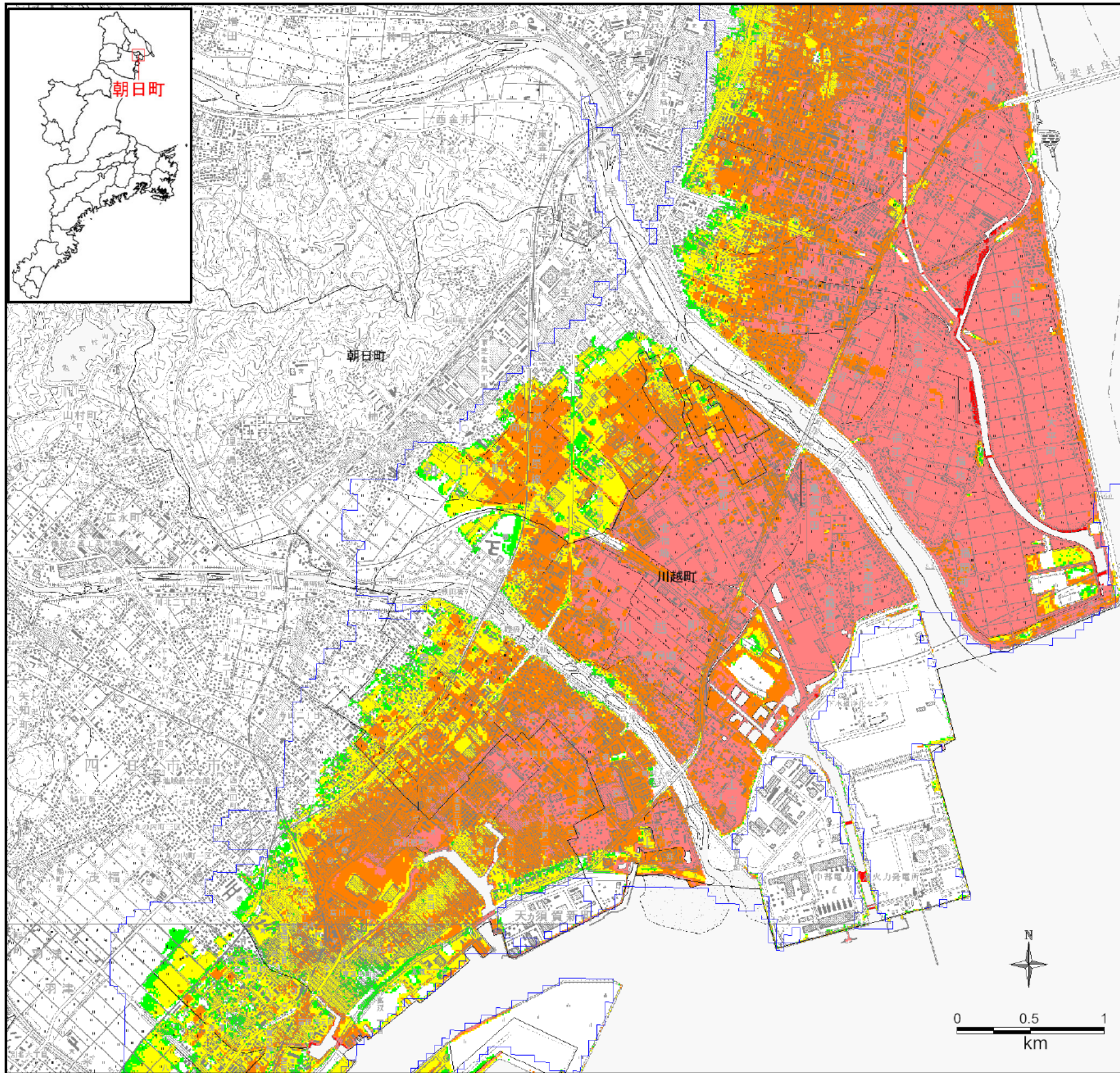


津波浸水予測図 朝日町



どのあたりまで避難しなければいけないかを確認しましょう!

■この図は、津波によってどのくらい浸水するかをその深さに応じて色分けして示しています。

■お住まいの地域がどのくらい浸水する可能性があるか、どこまで避難する必要があるかを確認しましょう!

想定はあくまで「一つの目安」です!

■南海トラフで過去繰り返し発生してきた地震は、地震が起こった場所や、揺れや津波の分布などが、地震ごとに異なっていることがわかっています。

■地震が起こる場所や、地震が起こったときの建物の状況などによって、この図で色が塗られていない場所でも浸水が発生したり、浸水がさらに深くなったりする場合があります。この図で示されている浸水範囲や浸水深は、あくまで一つの目安として考えてください。

この図の前提となっている地震

■過去に発生した記録は残っていないものの、科学的には南海トラフで発生する可能性がある「最大クラス」の地震を想定し、そのような地震に伴う津波が満潮時に発生した場合の浸水予測図を作成しました。

最大浸水深 (m)		
20	~ 50	平成23年度三重県 津波浸水予測範囲
10	~ 20	
5	~ 10	
2	~ 5	
1	~ 2	
0.3	~ 1	
0.01	~ 0.3	

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平25情複、第813号)承認を得て作成した複製品を第三者がさらに複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。
この津波浸水予測図は、国土地理院の『東日本大震災からの復旧・復興及び防災対策のための高精度標高データ』に関する資料を使用して作成した。
この図面の基図として用いている地図には、市町村合併前の地名が記載されている場合がありますので、ご了承ください。